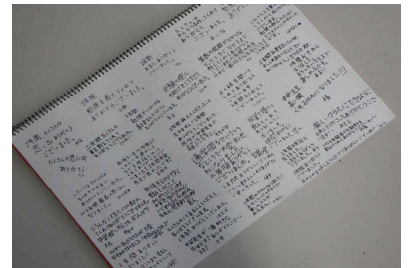


明日があるさ PART2



2月28日。卒業式まであと14日とせまり、最終月を前に、気持ちを一つにしてがんばっていかうとしていたあの日。突然に最後の日となってしまいました。朝、「先生、どうなるの?」と、問いかける子や、泣いている子、かける言葉がありませんでした。しかし、オロオロしていても進まない、今日1日でできることは何か考え、最後の最後まで取り組みました。5年生が手を尽くし、送る会の準備をしてくれました。全校での心温まる送る会が開催され、最後にとってもいい思い出ができました。卒業式はやれる方向となり、午後1時間だけ練習を行いました。まだ途中だった卒業文集の下書きの続きを書きました。3月5日の「感謝の会」でおうちの人に渡す予定だったエコバッグを配り、きちんと感謝の言葉と共に渡すよう伝えました。他にも学級レク等、やりたいことはたくさんありましたが、慌ただしく28日は終わってしまいました。最後の帰りの会、全員の「いいことみつけ」が終わってほっとしていると、学級委員の合図で全員が立ち上がり、担任に寄せ書きをプレゼントしてくれました。そんなことしていたなんて、全然知りませんでした。卒業式前に一足早い感動を子どもたちからもらいました。中途半端な終わりではない、心にけじめがついた瞬間でした。

卒業式は予定通り、19日に行いますので、その日を万全な状態で迎えられるよう、体調面に注意してお過ごしください。保護者の皆様には、この2年間、多くのご理解とご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



お知らせ・お願い

○ 臨時休業中の家庭学習について

国語と社会に、未学習の部分があります。(国語…P189～、社会…P42～)教科書を読み、自学ノートを活用して内容をまとめたり、漢字・計算ドリルへの書き込み、漢字・計算ショートテスト、書写練習帳の空いている部分を記入したりしておくよう、声掛けをお願いします。



○ 卒業文集について

28日に、「原稿の書き方」、原稿用紙(清書用)2枚を配りました。休業中に作文を原稿用紙2枚に収め(スペースが余る場合はさし絵をかいてもよい)、必ず卒業式の日に学校へ持たせてください。下書きまで完成した子もいれば、まだの子もいます。一度、おうちの方で、誤字やおかしな文章がないか、確認していただけたらと思います。お手数おかけしますが、よろしくをお願いします。なお、出来上がった文集は、卒業アルバムとともに、5月下旬ごろ十四山中学校にてお渡しします(他中学の子はこちらから電話連絡します)。

○ 3月の集金について

3月の口座引き落としはありません。給食費余剰金の1,580円がありますが、学年費に合算し、清算後、卒業式受付にて返金します。印鑑の準備をお願いします。

○ 卒業式の持ち物について

教室に、まだ持ち帰っていない絵の具セットや作品等が残っていますので、持ち帰り用の大きな袋を持たせてください。

3月19日(木)卒業式について

6年生登校	8:00
保護者受付	8:30
保護者着席終了	8:45
卒業生入場	8:55
開式	9:00



- 保護者席は、舞台に向かって左側が男子児童の保護者席、右側が女子児童の保護者席です。各家庭でお一人が出席番号に指定された場所にお座り下さい。他にご家族がお見えになる場合には、予備席にお座りください。
- 証書授与の際には、お子さんから保護者の方へ証書を渡します。お子さんの名前が呼ばれた後に、男子側は、職員席と保護者席の間の場所に、女子側は、来賓席と保護者席の間の場所にお立ちください。
- 送り出しは、晴天時は体育館渡りから校門まで、雨天時は校舎内（南館1階）で行います。

6年生へ

- 卒業式の練習がほとんどできないまま本番を迎えます。しかし、卒業式は、君たちの成長や、将来への決意を示し、これまで育て見守ってくれたすべての人に感謝する大切な日です。失敗を恐れず堂々と最後の一瞬まで自分の力を出し切り、素晴らしい式にしてください。
- 入場は、3回立ち止まること（しっかり胸をはって、気を付けの姿勢で）
 - 1回目…「卒業生入場」の合図で、男子から一人ずつ屏風の間に立ち、「とまる」
 - 2回目…舞台のへりのところで「とまる・正面を見る」→礼をする
 - 3回目…階段をおりたところで「とまる・正面を見る」→自席へ行く→担任の合図で座る
- ①番が呼ばれたら、「はい」→中央まで進む。来賓へ礼、先生へ礼、決意表明する。
②番も起立→男女の席の間で待つ。①番が前へ動いたら②番は中央へ行く。③番は男女の間へ行く（以下繰り返す）。最後の児童は、証書を保護者に渡したら中央に戻り、来賓へ礼、先生に礼、自席に戻る。 ※歩くときは、背筋を伸ばし、曲がるときは直角に曲がること
- 自分の名前を呼ばれたら、大きく返事をし、決意表明をする。
「はい！ぼく（私）には、夢があります！○○になって、○○がしたいです！」
- 卒業証書の受け取り方
 - ①校長先生の目を見て一礼②左足から一步前に出る③校長先生に克服したいことを伝える（例）「ぼくは、甘えん坊の自分から卒業します。」④左手、右手の順で証書を受け取る
 - ⑤左から一步下がる⑥腕をあげたまま、校長先生の目を見て一礼⑦証書ホルダーをたたみ、左わきにかかえる⑧右（左）に向きを変え、待っているおうちの人に感謝の言葉を添えて手渡し、自席に戻る
- お別れの言葉は、プリントを見ながら行います。「お祝いの言葉、お別れの言葉」と声がかかったら、いすの下のプリントを出してひな段に上がり、両手で持ちます。「また会う日まで」は、6年生のパートを歌います。間奏～4・5年生が歌うところで自席にもどります。曲が終わるまで座らないこと。「着席」の言葉で全員座ります。その後、プリントは、いすの下に置いておきます。
- 卒業式当日は時間の許す限り確認や練習を行いますが、前日までに、流れを頭に入れ、決意表明やお別れの言葉の練習を家庭で十分に行い、本番に備えておいてください。